



地域金融機関と協調し、鍛造品を製造する 株式会社菊水フォーシングに対し、総額5億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（米子支店）は、株式会社菊水フォーシング（本社：鳥取県米子市、代表者：森脇 孝）に対し、総額5億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、山陰合同銀行、鳥取銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、自動車や建設機械部品向けの鍛造品製造や機械加工を手掛けています。金型製作から鍛造、加工までの一貫対応を強みに、多様な顧客ニーズに柔軟に対応しています。

今回同社は、政府の「2026年度末までの約束手形の利用廃止、及び小切手の全面的な電子化」の方針を受け、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、決済リードタイム短縮化による企業間取引の円滑化に向けた取組みを進めます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、手形小切手の電子化による業務効率化が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	5億円（コミットメントライン）		
アレンジャー兼エージェント	商工中金	3億5,000万円	
参 加 金 融 機 関	山陰合同銀行、鳥取銀行	合計1億5,000万円	
契 約 締 結 日	2025年8月29日		

【株式会社菊水フォーシングの概要】

所 在 地	鳥取県米子市夜見町2923番地	資 本 金	3,000万円
代 表 者	森脇 孝	従 業 員 数	57名（2025年9月現在）
業 種	鍛造品製造業	設 立	1950年12月